

事業所名

こどもサポート かしのみ

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

令和8年

3月

31日

法人（事業所）理念		敬・愛・信 「敬」とは、他人を敬い自分を慎むこと。 「愛」とは、かけがえのない人を大切にすること。 「信」とは、約束を守って行動すること。								
支援方針		未就学の児童に対して、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の習得及び集団生活への適応訓練を行います。								
営業時間		9時	30分	から	18時	15分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	手洗い、うがい、排泄等の基本的な生活習慣の指導や利用時に検温を実施しその日の体調を確認します。また、生活に必要な生活スキルを習得できるよう支援します。 ・健康状態の確認（来所後の検温、帰宅前の検温の実施） ・学校と連携し学校での体調確認。 ・生活習慣や生活リズムの向上（長期休み等において規則正しい生活リズムの維持。時計を自分で見て行動できる自主性の向上 等）								
	運動・感覚	公園や外遊び等を通して体を動かす楽しさや手指や足の使い方を覚えながら基本的な運動機能の向上を支援します。 ・制作活動として、粘土や折り紙を使って指先の訓練をします。 ・ジャングルジム、縄跳び、鉄棒等公園遊びを通して全身運動をします。 ・ビジョントレーニングを通して視覚や聴覚の訓練をします。								
	認知・行動	一人ひとりアセスメントを行い特性に合った支援計画を立てています。その日の予定をホワイトボードに記入し対人関係や活動内容によってグループ分けしています。 ・認知能力維持、向上（トランプ、UNO、ピアノ、間違い探し、点つなぎ 等） ・行動障がいへの配慮（本人の視点に立った支援、強度行動障害支援者養成研修資格取得）								
	言語 コミュニケーション	相手の立場に立ったり、自分の思いを伝えたり言葉やジェスチャー等でコミュニケーションの基礎的な能力の向上に努めます。 ・コミュニケーションの基礎能力（最後まで話を聞く。相手の考えや気持ちを共感する。自分の意見を相手に伝える。 等） ・集団遊び（パズル、ドミノ、ごっこ遊び、自然遊び、鬼ごっこ 等）								
	人間関係 社会性	公共の知識、マナーの習得を支援します。他者との関わり方や言葉遣い、礼儀を教えます。 ・公共の知識（公園でのマナー、ショッピングセンターでのマナー、礼儀作法、社会的責任 等） ・遊びを通しての社会性の促進（ごっこ遊び、まねっこ遊び 等）								
家族支援		必要に応じて訪問相談や来所相談を実施します。阿波市手をつなぐ育成会主催のおしゃべり相談会に参加しています。延長支援等預かりニーズに対応します。				移行支援		関係機関と連携し将来的な移行先に向けた助言や相談援助を行います。5・6歳児は放課後等デイサービス利用に向けての支援を行います。		
地域支援・地域連携		こども園と情報共有や支援方法についてケース会議を実施します。他事業所や阿波市主催のレクリエーションに積極的に参加しています。				職員の質の向上		職員間で情報共有を図り、支援内容の統一と支援の質向上を目的の実施しています。 ・虐待防止、身体拘束適正化委員会 ・人権研修 ・支援会議 ・児発、放デイ会議 ・リスクマネジメント研修 ・防災訓練 ・療育等に関する研修 ・感染症に関する研修		
主な行事等		お花見 引き渡し訓練 農業体験 同法人内事業所との合同納涼祭 工場見学 避難訓練 ボランティア活動 プール遊び 初詣 昔遊び 大掃除 交流会 阿波市スポーツレクリエーション大会 カラオケ大会 Tシャツアート展 創作活動 スポーツレクリエーション								

事業所名

こどもサポート かしのみ

支援プログラム (放課後等デイサービス)

作成日

令和8年

3月

31日

法人(事業所)理念		敬・愛・信 「敬」とは、他人を敬い自分を慎むこと。 「愛」とは、かけがえのない人を大切にすること。 「信」とは、約束を守って行動すること。						
支援方針		児童福祉法の事業所として、ご家族・教育機関と連携して療育及び自立支援等の訓練を行いながら生活能力向上に取り組みます。 ご利用者の立場に立った適切な福祉サービスを提供し、能力に応じ可能な限り自立した日常生活が確保できるように努めます。						
営業時間		9時	30分	18時	15分	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	手洗い、うがい、排泄等の基本的な生活習慣の指導や利用時に検温を実施しその日の体調を確認します。また、生活に必要な生活スキルを習得できるよう支援します。 ・健康状態の確認(来所後の検温、帰宅前の検温の実施) ・学校と連携し学校での体調確認。 ・生活習慣や生活リズムの向上(長期休み等において規則正しい生活リズムの維持。時計を自分で見て行動できる自主性の向上 等)						
	運動・感覚	公園や外遊び等を通して体を動かす楽しさや手指や足の使い方を覚えながら基本的な運動機能の向上を支援します。 ・制作活動として、粘土や折り紙を使って指先の訓練をします。 ・ジャングルジム、縄跳び、鉄棒等公園遊びを通して全身運動をします。 ・ビジョントレーニングを通して視覚や聴覚の訓練をします。						
	認知・行動	一人ひとりアセスメントを行い特性に合った支援計画を立てています。その日の予定をホワイトボードに記入し対人関係や活動内容によってグループ分けしています。 ・認知能力維持、向上(トランプ、UNO、ピアノ、間違い探し、点つなぎ 等) ・行動障がいへの配慮(本人の視点に立った支援、強度行動障害支援者養成研修資格取得)						
	言語 コミュニケーション	相手の立場に立ったり、自分の思いを伝えたり言葉やジェスチャー等でコミュニケーションの基礎的な能力の向上に努めます。 ・コミュニケーションの基礎能力(最後まで話を聞く。相手の考えや気持ちを共感する。自分の意見を相手に伝える。 等) ・集団遊び(パズル、ドミノ、ごっこ遊び、自然遊び、鬼ごっこ 等)						
	人間関係 社会性	公共の知識、マナーの習得を支援します。他者との関わり方や言葉遣い、礼儀を教えます。 ・公共の知識(公園でのマナー、ショッピングセンターでのマナー、礼儀作法、社会的責任 等) ・友達との遊び方(ルールの統一、譲り合う気持ち、グループ活動 等)						
家族支援		必要に応じて訪問相談や来所相談を実施します。阿波市手をつなぐ育成会主催のおしゃべり相談会に参加しています。延長支援等預かりニーズに対応します。			移行支援		関係機関と連携し将来的な移行先に向けた助言や相談援助を行います。同法人内の就労継続支援B型、生活介護の施設見学や体験等ができます。	
地域支援・地域連携		各学校と情報共有や支援方法についてケース会議を実施します。他事業所や阿波市主催のレクリエーションに積極的に参加しています。			職員の質の向上		職員間で情報共有を図り、支援内容の統一と支援の質向上を目的の実施しています。 ・虐待防止、身体拘束適正化委員会 ・人権研修 ・支援会議 ・児発、放デイ会議 ・リスクマネジメント研修 ・防災訓練 ・療育等に関する研修 ・感染症に関する研修	
主な行事等		春休み・お花見 引き渡し訓練 農業体験 夏休み・同法人内事業所との合同納涼祭 工場見学 避難訓練 ボランティア活動 プール遊び 冬休み・初詣 昔遊び 大掃除 交流会 その他・阿波市スポーツレクリエーション大会 カラオケ大会 Tシャツアート展 創作活動 体操教室						